

科目名	英語	科目コード	20310
-----	----	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	M 土田泰子 EE 占部昌蔵 Ec 占部昌蔵 Mb 土田泰子 Ci 占部昌蔵
区分・単位数	必履修・3単位・履修単位科目
開講時期・時間数	通年，90時間【内訳：講義78，演習0，実験0，その他12】
教科書	「EXCEED English Writing」（三省堂）
補助教材	「EXCEED English Writing ワークブック」（三省堂） 「CORPUS 入試頻出 4500 英単語・熟語」（文英堂） 「Forest Framework ワークブック」[前年度に使用したもの]
参考書	「総合英語 Forest」[前年度に使用したもの]

### 【A．科目の概要と関連性】

1年次に学習した基本的な文法項目を再学習し定着をはかる。また、少し高度な文法項目の導入も行う。学習した文法項目の理解を深め、それと同時に、ライティング活動等を通してそれらの文法項目を使用し英語の運用能力を養う。センテンスレベルから始め、パラグラフレベルを経て、エッセイライティングへと発展させる。

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
実践的なコミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。		b3
自分の意見を英語のレトリックにしたがって表現できるようにする。		b3
昨年度よりもさらに多くの英単語の定着をはかる。		b3

### 【C．履修上の注意】

外国語の習得は1日にしてならず。毎日の学習の積み重ねが大切であることはいうまでもありません。授業を欠席することはそれを妨げることになるので、欠席した場合は、「欠席届」を提出するとともに、遅れを取り戻すための対策を自ら講じ、即実行すること。

### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

定期試験（60％）【内訳：前期中間15，前期末15，後期中間15，後期末15】

その他の試験（20％）【単語テスト、その他の小テスト】

英作文課題&授業に取り組む態度（20％）

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	Introduction/仮定法 ( Forest )	
2	仮定法 ( Forest )	
3	Lesson 1 & 2 & 3	
4	Lesson 4 & 5 & 6	
5	Lesson 7 & 8 & 9	
6	Lesson 10 & 11 & 12	
7	前期中間試験	試験時間：50分
8	Lesson 13 & 14	
9	Lesson 19 & 20	
10	Lesson 21 & 22	
11	Lesson 23 & 24	
12	Lesson 25 & 26	
13	Lesson 27 & 28	
14	Lesson 29 & 37	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

後期

回	内容	備考
1	Lesson 15 & 16	
2	Lesson 17 & 18	
3	Lesson 30 & 31	
4	Lesson 32 & 33	
5	Lesson 34 & パラグラフライティング	
6	Lesson 38 & エッセイライティング	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	Lesson 35	
9	パラグラフライティング	
10	パラグラフライティング	
11	Lesson 36	
12	Lesson 39	
13	エッセイライティング	
14	エッセイライティング	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	